

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減するため

川幅を広げて流せる水の量を増やします

地元の声

- ・大雨の時はすぐに増水して非常に危険である。(地元住民)
- ・早く改修を進め、安心して生活できるようにしてほしい。(地元住民)



事業の概要

- 事業箇所: 太田市中根町～新田市野井町
- 事業内容: 河道拡幅 延長6,040m
- 事業期間: 平成4年度～
- 現況流下能力: 約10m<sup>3</sup>/s
- 計画流量 : 61m<sup>3</sup>/s

事業前

◆大雨の時、水が一度に小さい河道に流れ込むため、河川が氾濫しました。(平成29年10月)



事業前の状況

事業後

◆川幅を広げ、流せる水量を増やすとともに、調節池に水を貯めることにより下流へ流れ込む水の量を減らし、河川の氾濫による被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ

整備済み調節池の雨水貯留時の状況

成果を示す項目	実施前
想定氾濫面積	419.1ha
想定氾濫区域内の浸水戸数	870戸

実施後(目標)
0 ha
0 戸

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は、護岸工事を実施します。



事業のすすみ具合

